

# 船迫公民館

# 図書室だより

船迫公民館

東船迫一丁目 8-1

TEL0224 (56) 5128

第12号

平成23年10月15日

## 秋の夜長にミステリーはいかが・・・

みなさんは、どんなジャンルの本が好きですか？船迫公民館で人気のミステリー作家「東野圭吾」「西村京太郎」の作品は読んだことがありますか？ユーモアミステリーの「赤川次郎」や2011年本屋大賞の「東川篤哉」もおすすめです！今年の秋は、ミステリーの世界にどっぷり浸るのもいいかもしれません・・・。

船迫公民館では、『子どもの本移動展示会』や新コーナーを設置したりして地域の皆さんに多数来館していただきたいと思っています。どうぞ、気軽にお越し下さい。お待ちしております。

利用時間：火～土曜日 午前9時～午後5時  
※月は休み（日・祝日は開館時のみ）

## ハイライト：

秋の夜長はミステリー  
読書週間

新コーナー

「図書室おすすめ本」

新しい図書が

はいりました

人気作家絵本展示貸出

子どもの本移動展示会



# 読書週間

# 10月27日～11月9日

2011年・第65回読書週間標語

「信じよう、本之力」



## 新コーナー「図書室おすすめ本」

昨年実施した「心に残る一冊」でコメントつきで展示貸出したところ、大変好評をいただきました。今年も図書室ボランティアの皆さんに協力いただき、図書室に埋もれていた「おすすめの本」にコメントを添えて展示貸出します。たくさんの方に読んでいただけたらうれしいです！

### ・『ほっとする禅語70』渡會正純・石飛博光（二玄社）

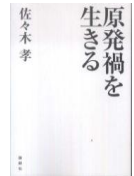
禅の厳しい印象を一新。誰もが一度は聞いたことのある70の言葉を、やさしく軽やかな言葉と心なごむ書で、日頃の疲れた心を癒し、楽しく生きるための知恵を説いてくれます。日常の中にあるけれど、意外と見過ごしてしまう言葉に出会え、・・・

### ・『司馬遼太郎の風景』NHK 街道をゆくプロジェクト（日本放送）

・・・二人の若いディレクターが、司馬さんの深い思索空間と、20数年間という時間のギャップと格闘しながら、映像化した闘いの軌跡を記しています。（本文抜粋）「我々日本人はどこから来たのであろうか」という疑問を解き明かしてくれ、現在の日韓関係の歪みを考慮するための、1つのいい資料として読んでみるのもいいと思います。是非みなさんも読んでみてください。

**新しい図書がはいりました**

図書リクエストをもとに、一般図書を中心に購入しました。限られた予算ですので、今回購入できなかった本もありますが、宮城県図書館などから「おとりよせ」もできます（インターネットで蔵書確認ができます）ので、気軽に事務室にお声がけ下さい。また、新しい図書は人気があるので貸出期間（2週間）を守って借りてください。



< 児童書 >

『へんしんトンネル』 あきやま ただし（金の星社）

・・・このトンネルをくぐると、なぜいろいろなものがへんしんしちゃうんです！・・・

< 一般図書 >

『下町ロケット』 池井戸 潤（小学館）

・・・取引先大企業、メインバンクから見放され・・・まさに崖っぷち。どうする？ 佃製作所。

『マスカレード・ホテル』 東野 圭吾（集英社）

・・・都内で起きた不可解な連続殺人事件。1行たりとも読み飛ばせない、東野ミステリの最高峰。

『「また、必ず会おう」と誰もが言った。』 喜多川 泰（サンマーク出版）

・・・人生を考え始めた高校生に大人たちが語りかける、あたりまえだけどキラリ光る珠玉の言葉。

『原発禍を生きる』 佐々木 孝（論創社）

・・・原発から25<sup>キロ</sup>の南相馬市に認知症の妻とともに暮らしながら、情報発信し続ける・・・

『「歴史」を動かす—東アジアのなかの日本史』 小島 毅（亜紀書房）

・・・私達がよく知っている歴史上の人物は研究で明らかになっている実像とかなりかけ離れている

『短編復活』 集英社文庫編集部（集英社）

・・・「小説すばる」に掲載された短編小説から選ばれた16人の16編。ミステリー作家が勢ぞろい！

**人気作家絵本移動展示貸出**

図書リクエストをたくさんいただきましたが、購入出来ない絵本がありました。船迫生涯学習センターには絵本の読み聞かせの会「おむすびころりん」所蔵の本も含め児童書がたくさんあります。その中で図書リクエストのあった、「ノンタンシリーズ」「くまのがっこうシリーズ」「とよたかずひこさんの絵本」「いもとようこさんの絵本」を移動展示貸出します。公民館の図書室で読んだり、貸出することもできますので、どうぞご利用下さい。



開催期間：10月15日(土)～11月30日(水)  
火～土曜日  
※月は休み(日・祝日は開館時のみ)

**子どもの本移動展示会**

平成22年1月～12月に出版された児童書300冊を宮城県図書館から借り受け、展示します。日本の絵本、外国の絵本、日本の児童文学、外国の児童文学、伝記、ノンフィクション、社会、民話・伝説、詩・文学・言葉・作文、科学、遊び・工作・料理・スポーツ・演劇など多分野に及ぶ児童書に触れることができる良い機会ですので、是非ご家族でご覧いただければと思います。



開催期間：11月18日(金)～11月30日(水)  
火～土曜日 午前9時～午後4時  
※月は休み(日・祝日は開館時のみ)